

## 令和5年度 財政状況のあらまし

市では、市民の皆さんに市の財政をどのように運営しているのかをお知らせするため、財政状況を年2回公表しています。今回は、令和5年度下半期（令和6年5月31日現在）および令和5年度決算の状況をお知らせします。

一般会計における令和5年度下半期（令和5年10月～令和6年3月）の財政状況については、この間に4回予算の補正を行い、予算額を55億4606万円増額しました。この補正予算の主なものは、住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業、国庫負担金等超過受入額返還金、基金への積立金などで、最終の補正後予算額は791億6245万円となりました。補正後予算額に令和4年度からの繰越金を含め、令和5年度の予算現額は793億5403万円となりました。

下半期における歳入は、令和5年度の歳入額全体の51.0%に相当する404億6024万円となり、歳出は全体の65.2%に相当する496億6660万円となりました。

令和5年度一般会計決算は、予算現額793億5403万円に対し、歳入決算額は、793億9853万円、収入率は100.1%となり、歳出決算額は761億7841万円、執行率96.0%となりました。翌年度へ繰り越した事業にかかる財源を除いた歳入歳出の差引額（実質収支）は、31億3538万円となりました。

市債（借入金）等残高については、一般会計は前年度と比べて11億8730万円の減、水道事業会計は6053万円の減、下水道事業会計は1405万円の増、土地開発公社は9784万円の増となりました。基金（積立金）は、一般会計、介護保険事業会計の合計で51億6719万円の増となりました。

一般会計、特別会計、公営企業会計の執行状況、基金（積立金）、市債（借入金）および市有財産の現在高などは以下のとおりです。

（注） 次頁以降の表内の各計数は原則として表示単位未満四捨五入のため、合計等に一致しない場合があります。

## ○一般会計の執行状況

### <歳入>

所得増による個人住民税の増、土地の負担調整措置などによる固定資産税の増などにより、市税全体では前年度比3.8%の増となりました。

また、新型コロナウイルス感染症対策関連の国庫支出金の減などはあるものの、市税の増などの影響により、歳入総額では前年度比1億2659万円、0.2%の増となりました。ふるさと納税の影響額(減収額)は、約14億5100万円です。執行状況は、下表のとおりです。

(単位：万円)

区分 款	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和5年度収入済額		令和5年度	収入率
	決算額	当初予算額	予算現額	上半期	下半期	決算額	
市税	431億3239	432億750	446億9800	257億6376	190億1683	447億8059	100.2%
国庫支出金	127億8217	106億239	122億3786	37億7953	77億9154	115億7107	94.6%
都支出金	81億4290	81億9449	86億3958	10億9439	76億6630	87億6069	101.4%
繰入金	23億1113	11億3426	8億6534	0	8億2884	8億2884	95.8%
繰越金	38億4221	7億	41億5786	41億5786	0	41億5786	100.0%
地方消費税交付金	38億6500	36億5000	37億7700	21億3693	16億7451	38億1144	100.9%
使用料及び手数料	15億4718	14億8207	14億7726	8億2670	7億7727	16億397	108.6%
市債	4億6400	6億3000	1億	0	1億	1億	100.0%
その他	31億8496	33億2128	34億114	11億7912	26億495	37億8407	111.3%
歳入合計	792億7194	729億2200	793億5403	389億3829	404億6024	793億9853	100.1%

### <歳出>

目的別分類で見ると、新型コロナウイルスワクチン接種事業の縮小による衛生費の減、経済対策として実施したくらし地域応援券事業の終了による商工費の減はあるものの、障害者福祉サービスや保育所運営にかかる経費の伸びなどにより、民生費が増となり、歳出総額では前年度比10億6432万円、1.4%の増となりました。執行状況は、下表のとおりです。

(単位：万円)

区分 款	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和5年度支出済額		令和5年度	執行率
	決算額	当初予算額	予算現額	上半期	決算額	決算額	
民生費	319億8560	327億8190	352億6944	127億7999	211億1999	338億9999	96.1%
総務費	120億5039	93億2373	132億4139	36億8787	91億1527	128億314	96.7%
教育費	114億9189	120億9729	127億2235	41億270	81億6894	122億7164	96.5%
衛生費	72億2250	71億8673	66億6988	22億2805	40億7580	63億385	94.5%
土木費	67億8698	65億9081	65億5939	18億7327	42億9294	61億6620	94.0%
消防費	20億9490	21億5636	21億2840	9億7086	11億1973	20億9059	98.2%
商工費	14億6462	6億5962	7億1210	2億4307	4億3345	6億7652	95.0%
公債費	14億3968	13億7730	13億7324	3億5290	10億2033	13億7323	100.0%
その他	5億7753	7億4826	6億7786	2億7309	3億2015	5億9325	87.5%
歳出合計	751億1408	729億2200	793億5403	265億1180	496億6660	761億7841	96.0%

## ○市民1人当たりの市税負担状況

令和5年度市税収入額（447億8059万円）を人口14万8079人（令和6年3月末）で割ると、1人当たりの市税負担額は、30万2410円になります。この市税負担額に、支出済額の目的別の割合をかけると、どの目的にどれくらい活用されたかが分かります。

（単位：円）

目的	金額	内容
民生費	13万4575	社会福祉、高齢者福祉、児童福祉などの経費、保育園や福祉施設等の管理運営など
総務費	5万 825	企画、財務、課税、統計、住民票・戸籍等の管理経費、庁舎の維持管理・人件費など
教育費	4万8715	市立小・中学校の管理運営、図書館・武蔵野プレイス・総合体育館などの管理運営など
衛生費	2万5025	新型コロナウイルスワクチン接種や各種検診、予防接種等の保健・健康づくり事業、ごみの収集・処理、公害対策など
土木費	2万4478	道路・公園の整備・維持管理や計画的なまちづくりに要する経費など
消防費	8299	消防事務、消防団などの活動、災害対策に要する経費など
公債費	5451	市債（借入金）の償還（返済）に要する経費
商工費	2686	地域産業の振興に要する経費など
その他	2355	市議会の運営、勤労者対策、農業の振興など
計	30万2410	

## ○特別会計の執行状況

特定の歳入を特定の歳出に充てる以下の事業については、特別会計を設置して一般会計とは区別して経理しています。

### <歳入>

（単位：万円）

区分 会計	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和5年度収入済額		令和5年度	収入率
	決算額	当初予算額	予算現額	上半期	下半期	決算額	
国民健康保険事業会計	137億6279	138億9018	141億9675	50億 68	89億1248	139億1316	98.0%
後期高齢者医療会計	41億1419	42億5497	42億3654	10億9014	31億3619	42億2633	99.8%
介護保険事業会計	124億2219	125億4166	127億9021	55億1144	72億6964	127億8108	99.9%

### <歳出>

（単位：万円）

区分 会計	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和5年度支出済額		令和5年度	執行率
	決算額	当初予算額	予算現額	上半期	下半期	決算額	
国民健康保険事業会計	136億8242	138億9018	141億9675	50億2598	86億7151	136億9749	96.5%
後期高齢者医療会計	40億9452	42億5497	42億3654	12億8467	29億2767	42億1233	99.4%
介護保険事業会計	118億3986	125億4166	127億9021	50億5420	71億6018	122億1438	95.5%

## ○公営企業会計の執行状況

水道事業会計および下水道事業会計は地方公営企業として位置付けられ、独立採算制をとっています。

### <水道事業会計>

(単位：万円)

	収 入			支 出			差引額
	上半期	下半期	計	上半期	下半期	計	収入-支出
収益的収支	16億6118	19億9942	36億6060	12億 804	24億 462	36億1266	4794
資本的収支	44	2億6505	2億6549	1億9986	6億3749	8億3735	△5億7186

### <下水道事業会計>

(単位：万円)

	収 入			支 出			差引額
	上半期	下半期	計	上半期	下半期	計	収入-支出
収益的収支	11億4366	16億6611	28億 977	5億4640	21億4345	26億8985	1億1991
資本的収支	2390	15億1652	15億4042	6億 109	4億4974	10億5083	4億8959

## ○基金（積立金）の現在高

公共施設や公園の整備・更新などの財源として活用するため、公共施設整備基金や公園緑化基金などの積み立てや取り崩しを行っています。

(単位：万円)

基金名		令和4年度末現在高	令和5年度上半期現在高	令和5年度末現在高
一 般 会 計	財政調整基金	60億 937	60億 937	70億 948
	特定目的基金			
	公共施設整備基金	181億4347	181億4347	201億5881
	学校施設整備基金	180億8192	180億8192	205億4679
	吉祥寺まちづくり基金	46億9247	46億9247	46億9294
	公園緑化基金	52億3045	52億3045	56億3570
	その他の特定目的基金	11億7574	11億4374	12億7552
下水道事業基金		8億9625	8億9625	0
介護給付費等準備基金		12億1331	12億1331	12億9094
合 計		554億4299	554億1099	606億1018

令和5年度末市民1人当たりの基金残高 40万9310円

## ○市債（借入金）等の現在高

道路や公園、学校など長年にわたり使用する施設の建設費や土地購入費の資金を借入れ、毎年公債費として返済をしています。多額な支出による財政負担を年度間で平準化することと、将来の市民にも公平に費用を負担していただくために借入れを行っています。

(単位：万円)

会計名	令和4年度末 現在高	令和5年度上半期 現在高	令和5年度末 現在高
一般会計	111億6629	108億3831	99億7899
水道事業会計	24億 358	22億5919	23億4306
下水道事業会計	76億9449	75億2501	77億 854
土地開発公社	72億2941	73億2941	73億2725

## ○市有財産の現在高

市有財産		令和4年度末現在高	令和5年度末現在高
不動産	土地	61万5205㎡	61万6115㎡
	建物	33万4676㎡	33万5333㎡
有価証券	有価証券	4150万円	32億2139万円
	出資証券	5万円	5万円
物品 (取得価格50万円以上)	車両	99台	99台
	備品	884点	911点
その他	立木	2189本	2189本
	プール施設	19か所	19か所
	防火水槽	276か所	276か所

## ○財政指標

### ①財政力指数

財政基盤の強さや余裕度を示す指標です。指数が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が高い団体であり、1を超えている自治体は普通交付税の交付対象外です。

### ②経常収支比率

財政構造の弾力性を示す指標です。毎年経常的に収入される市税などの一般財源のうち、毎年経常的に発生する人件費、扶助費、公債費などの固定的な経費に充てられた割合を示すもので、この比率が低いほど自由に使える財源の割合が高く、新たな行政サービスへの対応を柔軟に行えることを意味します。

### ③公債費負担比率

一般財源総額のうち市債の返済に充てられる割合を示すもので、15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされています。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	【参考】	令和4年度
①財政力指数(3年平均)	1.484	1.484	1.507	都26市	0.947
②経常収支比率(%)	84.2	81.2	79.5	平均	90.4
③公債費負担比率(%)	2.8	2.6	2.4		6.8

## ○参考資料

市の財政事情や決算状況に関する資料は、随時、市ホームページまたは市政資料コーナーで公表しています(決算書、決算参考資料、決算付属資料、実質収支に関する調書・財産に関する調書、年次財務報告書、決算カードなど)。